令和３年度　第２号　　令和３年５月２０日

平野小中地域学校協働活動

いころの里通信

平野中学校 HP：http://hirano-j.esnet.ed.jp/・平野小学校 HP：http://hirano-e.esnet.ed.jp/

愛媛県が新型コロナウイルス感染症予防対策について、警戒レベルが最も高い「感染対策期」を５月末まで延長しました。なかなか新年度の活動ができず、悶々としています。

そんな中ですが、中学校ではシトラスリボン作りを全校生徒で取り組み、先生方も巻き込んで制作活動に励んでいます。

小学１年生は、そのシトラスリボンについてのお話を聞き、名札にシトラスリボンを付けました。その後、中学校へシトラスリボン探しに出かけ、隠れシトラスリボンを見つけては楽しんでいました。

こうやって、シトラスリボンの思いを受け継いでいってくれると嬉しいですね。

４月２８日（水）　全校シトラスリボン作り　　中学校

全校生徒によるシトラスリボン作り。

各委員会に分かれ、先輩が後輩へ教えたり、友達同士で教え合ったりして、たくさん作りました。

今回は、先生方も一緒に作りました。

CITRUS-RIBBON.COM
大洲市立平野中学生の手づくりシトラスリボンをどうぞ

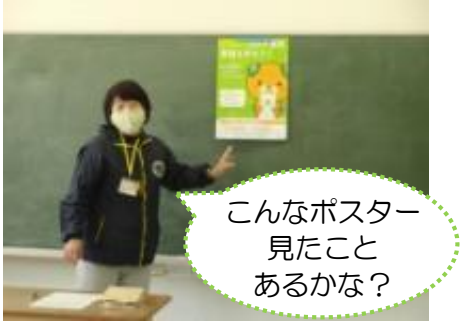
室長委員会・保健委員会・図書委員会・人権委員会の４つの委員会で、それぞれ責任を持って取り組みました。

先生も挑戦中！！

先輩が後輩に、丁寧に教えています。

さすが先輩は、慣れた手つきで作っています。

４月２７日（火）　小１　シトラスリボンについて



名札に付けている
シトラスリボン

中学生ペープサート動画撮影風景

新１年生に、シトラスリボンについてお話をさせていただきました。

２年生から６年生、中学生が名札に付けていて、きっと何だろうと思っていたと思いますが、分かってくれたと思います。

前日には、コロナ禍の不安に寄り添う絵本「ねえ、その気持ち、話してみて」のペープサート動画（前年度中学３年生が制作）を視聴していて、コロナについての偏見や差別はいけないこと、医療従事者へは感謝することを素直に理解できたと思います。さらに、このシトラスリボンを付けることで、「コロナへの偏見・差別はしない。医療従事者に感謝している」気持ちをアピールすることができることも理解してくれたと思います。

さっそく、自分でシトラスリボンを名札に付けました。

その後、中学生がシトラスリボンを作っていることから、中学校に「シトラスリボンを見つけに行こう！」とみんなで探検。あちこちで、シトラスリボンを見つけては、盛り上がりました。

英語バージョン
のメッセージカ
ードもあります。

【編集後記】さて、どこにシトラスリボンがあるか、分かりますか？
皆さんも探してみてください。（福本）